

「今後の国土数値情報の整備のあり方に関する検討会」開催について

令和5年10月

国土交通省政策統括官付情報活用推進課

1 目的

GISデータの一つである「国土数値情報」について、それを取り巻く環境変化や、現状での利活用の状況、整備・マネジメントの状況を踏まえ、今後の国土数値情報の位置づけ（目指すべき姿・果たすべき役割）や、それに基づいた利活用に関する方向性、整備・マネジメントに関する方向性を検討し、国土数値情報の整備方針を検討する。

2 検討事項

- (1) 国土数値情報を取り巻く環境変化への対応、国土数値情報の利活用に関する方向性、国土数値情報の整備・マネジメントに関する方向性、国が整備する意義・目的
- (2) 国土数値情報の整備方針
- (3) その他

3 構成員

- (1) 検討会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 必要に応じ、ゲストスピーカー等として、情報活用推進課長が指名する構成員以外の者の参加を求めることができる。

4 開催

検討会は、令和5年10月から令和6年3月までの間に5回程度開催する。

回	時期	各会の主な提示内容・検討事項
1	10/30（月） 15:00～17:00	・国土数値情報の現状、取り巻く環境、論点の提示及び意見交換 （論点） ・国土数値情報を取り巻く環境変化への対応 ・国土数値情報の利活用に関する方向性 ・国土数値情報の整備・マネジメントに関する方向性 ・国が整備する意義・目的
2	11/17（金） 18:00～20:00	・ゲストスピーカーからの話題提供及び意見交換 ・都市・交通分野：計量計画研究所 牧村 和彦様 ・教育分野：東京カートグラフィック 石川 泰正様 ・ビジネス分野：ディー・フォー・ディー・アール 藤元 健太郎様
3	12/12（火） 10:00～12:00	・各論点に関する議論 ・整備方針（骨子案）の提示及び議論 ・整備方針（案）の作成にあたっての留意点等の議論 ・ゲストスピーカーからの話題提供及び意見交換 ・不動産分野：不動産テック協会 滝沢 潔様
4	1月～2月	・整備方針（案）の提示及び議論
5	2月～3月	・整備方針中間とりまとめ

5 庶務

- （1）検討会の庶務は、国土交通省政策統括官付情報活用推進課及び「令和5年度地理空間情報のニーズに関する調査検討業務」の受託者である株式会社三菱総合研究所において処理する。
- （2）会議の開催および議事概要についてはホームページ上で公表する。

以上

(別 紙)

「今後の国土数値情報の整備のあり方に関する検討会」構成員

委 員

秋山 祐樹	東京都市大学 准教授
桜井 駿	一般社団法人不動産建設データ活用推進協会 代表理事
杉本 直也	静岡県 デジタル戦略局 参事
瀬戸 寿一	駒澤大学 准教授／東京大学 特任准教授
高木 和之	株式会社ゼンリン DB戦略本部長
西澤 明	地域・交通データ研究所 代表
溝淵 真弓	アジア航測株式会社 技術部長／ 一般社団法人地理情報システム学会 代議員

(五十音順、敬称略)

オブザーバー

国土交通省

大臣官房技術調査課

総合政策局情報政策課

国土政策局総合計画課

都市局都市計画課

水管理・国土保全局河川環境課水防企画室

国土地理院 企画部 地理空間情報企画課

法務省

民事局民事第二課

事務局

国土交通省政策統括官付情報活用推進課

株式会社三菱総合研究所